

ブロック名：内分泌・代謝・乳腺(ブロック③)

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
6.11	火	I	血糖調節の生理学	船橋 利也	細胞・器官生理	1. 糖代謝に関するホルモンとその作用 2. 糖代謝に関する自律神経系 3. 3大栄養素とエネルギー	1年時の資料(生理学・生化学)の内容を復習しておく
"	"	II	ビタミンの機能と過剰症・欠乏症	表山 和樹	生化学	1. ビタミンの種類と作用を説明できる 2. ビタミンの代謝異常の病態を説明できる 3. ビタミンの欠乏症と過剰症を概説できる	参考書の該当部分にあらかじめ目を通しておく
"	"	III	メタボリックシンドローム・肥満	永井 義夫	代謝・内分泌内科	1. 肥満(体脂肪蓄積度、上半身肥満、内臓肥満)と肥満症の定義と判定基準を説明できる 2. メタボリックシンドロームの定義と判定基準を説明できる 3. 肥満、肥満症とメタボリックシンドロームの対策を説明できる	"
6.12	水	I	糖尿病の概念	田中 逸	代謝・内分泌内科	1. 糖尿病とはどのような疾患なのか概略的に説明できる 2. 糖尿病の症状、症候が説明できる 3. 糖尿病の分類とそれぞれの成因が説明できる	"
"	"	II	糖尿病の検査	"	"	1. 糖尿病の診断と診断基準が説明できる 2. 糖負荷試験の概要と副作用を説明できる 3. HbA1cとGAの臨床的意義を説明できる	"
"	"	III	脂質異常症	"	"	1. リポ蛋白代謝の概要を説明できる 2. 脂質異常症の診断ができる 3. 脂質異常症の成因を説明できる	"
6.13	木	I	糖尿病の合併症(急性)	太田 明雄	代謝・内分泌内科	1. 糖尿病ケトアシドーシス、高浸透圧高血糖昏迷 2. 乳酸アシドーシス 3. 上記疾患と低血糖昏迷の病態・治療が説明できる	"
"	"	II	糖尿病の合併症(慢性)	"	"	1. 動脈硬化症、糖尿病腎症の概念、病態、治療 2. 糖尿病網膜症の概念、病態、治療 3. 糖尿病神経障害の概念、病態、治療	"
"	"	III	尿酸代謝異常・その他	"	"	1. 高尿酸血症、痛風の病態、治療 2. その他の代謝異常症の病態、治療	"
6.14	金	I	糖尿病治療①	永井 義夫	代謝・内分泌内科	1. 2型糖尿病の原因を説明できる 2. インスリン分泌異常の病態を説明できる 3. インスリン追加分泌異常に対する治療法を列挙できる	"
"	"	II	糖尿病治療②	"	"	1. 食事療法と運動療法の概念と方法を説明できる 2. インスリン抵抗性に対する薬物療法を列挙できる 3. インスリン基礎分泌低下に対する経口薬を説明できる	"
"	"	III	糖尿病治療③	"	"	1. インスリン製剤の種類を列挙できる 2. インスリン注射の方法を説明できる 3. 低血糖の病態と対処法を説明できる	"